
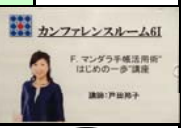

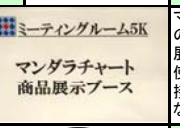






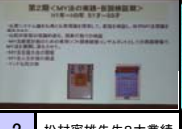
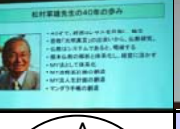
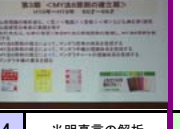




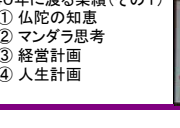




③ 小筆で空海と対話	④ マンダラ手帳はじめの一步	④ マンダラ手帳はじめの一步	⑦ 人生計画①	⑦ 人生計画①	⑧ 人生計画②	⑤ 営業強化術	⑥ 商品展示	⑥ 開催概要
		(開催概要) ①人生計画を立てて、それを手帳に落とし込む方法 ②日々の手帳活用術をご提案します。	(作品概要) テーマ「人生計画8分野(2017年版)」『豊かで幸福』な人生とは何かを自分自身で考えるために作成した作品。	(講評) あるべき姿を明確にしなが、やるべきことを回りに展開している。分かりやすい具体的な記載が理解、行動に結びつくと考え。	(作品概要) テーマ「世界を広げる」たくさんあるやりたい事をマンダラチャートに書き出したら、実現するための道順が書き出された作品。			マンダラチャート関連商品の作者が立ち会う商品展示のため、作成意図や使用方法などを作者に直接聞くことが出来るようになりました。
③ 開催概要	F 分科会(学ぶ)③・④	④ 講師の声	⑥ 多文化との共生	C 作品紹介(見る)⑤~⑧	⑧ 人生計画②	⑤ 開催概要	G 分科会(学ぶ)⑤・商品展示	⑥ 物販担当者の声
マンダラを日本に持って来られた空海の文字、般若心経の一句を小筆で書いてマンダラ思考のチューニングをしましょう。		参加者の皆様に助けられて楽しい時間でした。松村会長がいつもおっしゃる「伝える事は最大の学びになる」を実感!	(作品概要) テーマ「家族で世界と繋がる」交換留学生として受け入れた「息子や娘達」を海外訪問した記録作品。		(講評) 世界を意識したビジョンが表現されている。ビジョンが端的に実行レベルに落とし込まれており、実践的な夢の広がりを感じる。	お客様の悩みを引き出し、提案を差別化する! 営業活動を豊かにする実践ツールを体験してください。		アジア途上国の女性を支援する「ドリーム・ガールズ・プロジェクト」がデザインした寄付金付きマンダラ手帳に感激される方も多く大盛況に終わりました。
③ 講師の声	③ 小筆で空海と対話	④ マンダラ手帳はじめの一步	⑥ 多文化との共生	⑤ マンダラチャート活用術	⑤ マンダラチャート活用術	⑤ 講師の声	⑤ 営業強化術	⑥ 商品展示
沢山の方と空海と対話できる書道体験ができて嬉しかったです。また、この企画をマンダラチャートで広げたいと思います。			(講評) 作者の深い愛情が感じられ、父親としても、世界にいる子供たちにとっても記録に残り、財産となる作品である。	(作品概要) 「マンダラチャート活用術」マンダラチャートをひろめるためにマンダラチャートを日ごろから使いますを増やしたいための作品。	(講評) マンダラチャートを使うか、その落とし込み方に丁寧な解説がなされて、体系的に使えるマニュアルの作成として秀逸である。	マンダラチャートで営業活動を整理してみる、とあーか、その落とし込み方に丁寧な解説がなされて、体系的に使えるマニュアルの作成として秀逸である。		
③ 職務経験	③ 職務経験	④ 偉人の生涯	F 分科会(学ぶ)③・④	C 作品紹介(見る)⑤~⑧	G 分科会(学ぶ)⑤・商品展示	⑪ ストレス解放	⑪ ストレス解放	⑫ 実践記録
(作品概要) テーマ「私が仕事から学んだ事」社内でもマンダラチャートを作成する機会に職場での経験をまとめた作品。	(講評) 初めて作成したマンダラチャートとは思えない完成度の作品である。色使い、デザインに優れ、タイトル文字にもメリハリを感じる。	(作品概要) テーマ「徳川家康の側室お万の方様の生涯」徳川幕府の重責を担った人物がことごとく血を引くお万の方様を調べた作品。				(作品概要) テーマ「五行と空」東洋古来の教習で現代の人間関係のストレス解放をはかる不思議で簡単なワークを説明する作品。	(講評) 現代人にとって大きな問題から解放されるワークが美しい色とデザインで丁寧に表現されている。色に意味があるのが効果的である。	(作品概要) テーマ「マンダラチャート」作品の表彰、講評及び受賞者インタビューが行われました。
② 手帳活用方法	B 作品紹介(見る)①~④	④ 偉人の生涯	B 作品紹介(見る)①~④	聴く・見る・学ぶ 第9回(2017年)マンダラチャートフェスティバル	D 作品紹介(見る)⑨~⑫	⑩ 呼吸法	D 作品紹介(見る)⑨~⑫	⑫ 実践記録
(作品概要) テーマ「生き方・考え方が変わりました。」マンダラ手帳で「今」を捉えるようになった使用例。		(講評) 一人の人物を体系的に調べ整理しようという発想が素晴らしい。強い情熱が感じられる。まとめ、知る集積の大きな参考になる。				(作品概要) テーマ「どうぶつ呼吸」呼吸の大切さを理解して、実践する為の、簡単に効果的な呼吸法に関する作品。		(講評) マンダラチャートが立体化したサイコロにより、マンダラ思考が加速化される。コミュニケーションツールとしてゲーム感覚で使えそう。
② 手帳活用方法	① 脳内首脳会議	① 脳内首脳会議	E 分科会(学ぶ)①・②	A 基調講演(聴く)太田勝久学会理事	H 次回開催予定	⑩ 呼吸法	⑨ 献立作成	⑨ 献立作成
(講評) マンダラ手帳の活用方法をマンダラチャートに落とし込んだ一貫性のある作品である。多くの手帳ユーザーの参考になる。	(作品概要) テーマ「私の人生+ビジネス首脳会議及び2人の10年計画」A型・B型を併用し頭と体の脳内首脳会議を実現。	(講評) 本名とビジネスネームを別人格に見立て、人生とビジネス上の葛藤をA型チャートにまとめるアイデアが斬新、内省力がすごい。				(作品概要) テーマ「どうぶつ呼吸」呼吸の大切さを理解して、実践する為の、簡単に効果的な呼吸法に関する作品。	(作品概要) テーマ「マンダラ献立術」献立づくり、お買い物リストを統合したら、無駄なく健康で安全なものを作れるようになった作品。	(講評) マンダラチャートフリー型のメモ欄を有効に使っている。システムティックな家事により冷蔵庫が空になるなど多くの人の参考になる。
① マンダラチャート活用術	② 経営計画・ビジネス計画	② 開催概要	6 MY法実践・仮説検証期	3 松村寧雄先生の40年	7 MY法8原則確立期	6 分科会	3 基調講演	7 分科会報告
		マンダラ経営計画の中でも最も重要な社長方針・実行計画・社内への落とし込み方をお伝えします。				実際に体験する!	マンダラチャートの来し方行く末	他の分科会の学びを共有
① 開催概要	E 分科会(学ぶ)①・②	② 講師の声	2 松村寧雄先生8大業績	A 基調講演(聴く)太田勝久学会理事	4 光明真言の解析	2 マンダラチャートフェスティバル	H 次回開催予定	4 コンテスト表彰式
あなたがマンダラチャートで何を整理したいのかを明らかにし、オリジナルのマンダラチャート作成に挑みます。		企業分析リーダーチャートを完成&シェア発表した為、各自現状が把握できたのは良かったです。	40年に渡る業績(その2) ⑤ MY法セミナー ⑥ マンダラ手帳 ⑦ マンダラ商品群 ⑧ マンダラチャート学会			2018年9月29日(土) 10時頃~17時頃		作品の制作秘話に迫る
① 講師の声	① マンダラチャート活用術	② 経営計画・ビジネス計画	5 MY法確立期	1 松村寧雄先生8大業績	8 MY法理論展開・普及期	5 活動報告	1 マンダラチャートわくわくコンテスト	8 マンダラチャート事例集
気付いていない視点や物事の捉え方で、質が向上すると実感しました。ヒントがお届けできて良かったです。						国内外の展開や周辺商品群のこの一年を知る	募集期間 2018年7月2日(月)~7月29日(日) 審査会・結果発表・表彰式 2018年8月5日(日)・8日(水)・9月29日(土)	

マンダラチャート	B型チャート
テーマ	第9回マンダラチャートフェスティバル
会社名	マンダラチャート学会
名前	
部門	
作成日	

A 基調講演(聴く) 太田勝久学会理事  
太田勝久マンダラチャート学会理事による松村寧雄先生の光明真言解析から始まる40年の業績の解説。幻の書籍や手帳も登場。

B 作品紹介(見る)①~④  
「マンダラチャートわくわくコンテスト」入賞10作品及び達人枠受賞2作品の表彰、講評及び受賞者インタビューが行われました。

C 作品紹介(見る)⑤~⑧  
毎年7月に作品募集が行われます。A型、B型、フリー型、日間実践計画、魔法の質問、アプリ、マンダラ手帳の各種形式で応募可。

D 作品紹介(見る)⑨~⑫  
審査・表彰は一般枠と達人枠に分けて行われます。表彰を2回以上受けた個人・団体などが達人枠で審査・表彰されます。

E 分科会(学ぶ)①・②  
マンダラチャート認定講師を中心とした講師群による体験の場です。5講座から2講座を選びます。各講座資料は全員に配布されます。

F 分科会(学ぶ)③・④  
分科会終了後は全体で講師による報告を受けます。また、懇親会(任意)では全国の方々と意見・情報交換が可能です。

G 分科会(学ぶ)⑤・⑥ 関連商品ブース  
マンダラチャート関連商品の作者が立ち会う関連商品ブースを新たに追加しました。また、今年発売のDVDも販売されました。

H 次回開催予定  
第10回マンダラチャートフェスティバル及び先行する第10回マンダラチャートわくわくコンテストの開催予定・概要です。